

職員者向け 放課後等デイサービス IPPO 評価表

R. 7年 1月実施

		チェック項目	はい	わからない	いいえ	改善目標、工夫点等
環境・設備・体制等	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されている	91%	9%	0%	走ってしまう子がいるとテーブルもあって危なく狭いと感じる時もある。→そもそも室内は走る場所ではないので走らないよう指導してください。また、IPPOは130㎡あります。事業所の中ではかなり広い部類です。
	②	職員の配置数は適切である	27%	64%	9%	皆さんの希望を優先していたり、慢性的な人員不足ではつきばありません。
	③	設備・備品・遊具等は十分に設置されている	73%	9%	18%	フリータイムに子供が遊べるものが欲しいと思うが何をかってよいかわからない。→まず今あるものの整理をしてください。その上で必要があればこういう要素があるものがほしいと相談してください。→費スタッドレスタイヤがほしい。→費用面の問題もあるので検討します。
業務改善	④	業務改善のための取組に広くスタッフが参画している	55%	27%	18%	実施と共に全体告知も大切である。
	⑤	保護者からの要望を把握している	64%	27%	9%	全員は分かかっていないかも。大まかにはミーティングや申し送りで行っている。→伝え方を検討します。
	⑥	スタッフの品質向上のため研修等を実施している	73%	9%	18%	
	⑦	アセスメントを適切に行い、保護者のニーズや課題を分析したうえで計画を作成している	55%	45%	0%	
	⑧	活動プログラムの立案をチームで行っている	36%	55%	9%	
	⑨	活動プログラムの固定化回避のための工夫をしている	64%	36%	0%	実施と共に全体告知も大切である。
	⑩	平日、休日、長期休暇に応じて課題を設定して支援している	55%	36%	9%	

保護者・関係機関との連携		説明責任等			非常時等の対応		
⑪	支援開始前に打合せを行い、支援内容や役割を確認している	45%	27%	27%			
⑫	支援の振り返り、課題の共有ができています	64%	27%	9%			支援計画の内容などは共有できていないかも→伝え方を検討します。ファイルは誰が見ていただいても問題ありません。時間のある時に支援計画も見てください。
⑬	日々の支援に関して正確な記録を取り、検証や改善につなげている	64%	36%	0%			実施と共に全体告知も大切である。
⑭	学校との情報共有を行い、適切な支援につなげている	36%	45%	18%			迎え時に先生と会えない子も多いので直接は無理な場合が多い。学校により対応がまちまち。親の希望もあるかないか。→学校側の理解、保護者の希望があって出来ることです。関係者の一致がないと難しい問題です。
⑮	外部の人や子供と接する機会がある	45%	18%	36%			
⑯	保護者に対しての支援を行っている	64%	27%	9%			
⑰	利用に関して丁寧な説明を行っている	73%	27%	0%			実施と共に全体告知も大切である。
⑱	保護者からの相談に対して適切な対応をしている	82%	18%	0%			
⑲	苦情があった場合は速やかに対応している	91%	9%	0%			
⑳	非常時対応マニュアル、防犯マニュアル等は周知されている	36%	36%	27%			ミーティング等で聞けば覚えてい るが普段は？ 全員ではないような。 防犯はない。 →BCPファイルは事務室内にあり ますが、周知の問題とします。 犯罪を防ぐという意味の防犯であ れば以前に守山署とセコム研修 分があります。
㉑	身体拘束の必要性について共有されている	100%	0%	0%			

⑫	ヒヤリハット事例を作成し、スタッフ共有ができている	73%	27%	0%	ファイルを見てください。
---	---------------------------	-----	-----	----	--------------

放課後等デイサービス IPPO